

ウイルス検査技術連絡会所属検査センターに対する検査関連情報の提供依頼概要

ご提供頂きたい検査関連情報

自社（施設）で実施した検査に関して（外部への実施委託分は除く）

1. クラミジア、淋菌患者数の長期的推移を評価するため
クラミジア・トラコマティス、淋菌の病原体検査数、陽性数 ブロック、男女別（性不明は別掲）
なお検査方法は以下とします。

クラミジア・トラコマティス：

PCR、EIA、液相ハイブリダイゼーション、TMA

淋菌：PCR、液相ハイブリダイゼーション、TMA

2. HIV 陽性診断数と報告数の関連を評価するため
HIV-1 抗体に関する WB 検査数、陽性数 ブロック、男女別（性不明は別掲）
3. 上記の検査指標としての妥当性に懸念や疑問点があれば併せてご提供をお願いいたします。
例。

検査方法によって陽性率の差が大きく、検体の選択の違いによるのか、感度によるのか、疑問である。

期間

検体提出時が 2011 年 1 月から 12 月の自施設実施検査に関して、月別に。

提供時期

2012 年 2 月末。 貴連絡会、ご参加企業との協議の上変更がありえます。

一次的な設定であり、追加的な提供や限定された範囲のご提供などがあると思われます。これらを踏まえ妥当性を検討し、次年度以降の依頼に反映させて行く予定です。

様式

自由。 別紙を参考までにお示しします。

活用方策

1. 地域ごとに陽性率、長期的な推移を反映しているかを検討する資料とする。
 2. 地域ごとの医師からの届け出数と比較 捕捉率を検討する資料とする。
- なお、ご提供頂いた情報は本研究のみに使用し他には用いません。

今後の予定と目標

2011 年度は第 1 回目であり、実施の実務的な課題を明確化するとともに提供された情報の活用
の妥当性、有用性を検討することを目標とする。2012 年度に 2011 年度の妥当性評価結果をウイ
ルス検査技術連絡会に報告し、これを踏まえて、ご提供頂く情報や還元する情報について協議さ
せて頂く予定です。